

教員をめざす障がいのある方々へ

所 属 職・氏 名	
採用年度 障がいの種別	心臓の機能の障害により自己の日常生活活動が極度に制限されるもの

■ 教員の志望理由

自分自身が運動することが好きで、「運動が好き」「運動をしたい」「運動が楽しい」ということを少しでも多くの子どもたちに伝えたい。そんな願いをもって、運動に前向きに取り組める子どもたちが少しでも増えてくれたら嬉しいと思い志望しました。小学校時期の経験はとても大切だと思っています。その時期に取り組んだ運動経験を通して、子どもたちに様々なことを学ばせ、私自身も一緒に成長していきたいと思っています。

■ 印象に残っている教育活動・仕事など

特に印象に残っていることは二つあります。一つは少年団活動です。学校外の教育活動ではありますが、子どもと運動をできる場をいただくことができました。専門外の種目ではありましたが、周りの指導者や保護者の皆様に支えていただきながら取り組んでいるところです。やればやるほど子どもたちものってきます。どうしたらもっとよくなるか、他に方法はないかなどを考え取り組んでいます。

もう一つは授業です。幸いにも大きな授業をする機会をいただきました。周りの先生方の指導をいただきながらですが、授業をつくっていくという経験は、これからの教員人生に大きな影響があると思います。

■ 教員としてのやりがい

教員としてやりがいを感じる場面は多くあります。がんばっている姿、何かに打ち込んでいる姿、楽しんでいる姿など子どもたちの姿に元気をもらえます。間近で子どもたちの変化や成長を見ることができるということは、とても幸せなことだと思います。上手くいくことばかりではありませんが、子どものことを考え、「次はどうしよう」「こうしてみよう」と試行錯誤し、周りの先生方にもご指導いただきながら、毎日を過ごしていけることも幸せなことと感じています。子どもだけでなく、多くの人とのつながりがあり、感謝できる仕事であると思います。

■ 今後、教員をめざす障がいのある方々へ

仕事に就いてから、通院や手術等で周りに迷惑をかけてしまうのではないかと不安はありました。しかし、どの職場でも自分のことを理解してくださる方ばかりです。また、夏休みや冬休みなど児童の長期休業日を上手く活用することもできます。周りとは少し違うところが自分にはあるかもしれませんが、そのおかげでできた経験も自分だけのものだと思います。もしも、やりたいことがあるのであれば、一病息災の心構えでしょうがいと向き合いながらも、諦めずに自分のできることをできる範囲でチャレンジしてほしいと思います。前向きに。